

1 趣旨

P D C Aサイクルによる政策評価の手法を活用し、社会情勢の変化や県民ニーズに対応し、より効果的・効率的な「実効性のある計画」とするため、**毎年度、改善見直し**を行う。

PLAN〔計画・改訂〕

「総合計画審議会」や県議会による論議、
県民意見を聴取の上、計画策定

DO〔実施〕

「総合計画」に示した具体的な施策・事業を遂行

ACTION〔改善〕

「総合計画審議会」による評価結果を踏まえ、
施策の見直しや「総合計画」の改訂

CHECK〔評価〕

担当課による自己点検・評価及び
「総合計画審議会」による評価

計画（2024-2028）初年度は、**前年度評価の工程がないため、
担当課の自己点検による見直しが主**

徳島新未来創生総合計画（R 6 → R 7）改善見直しについて

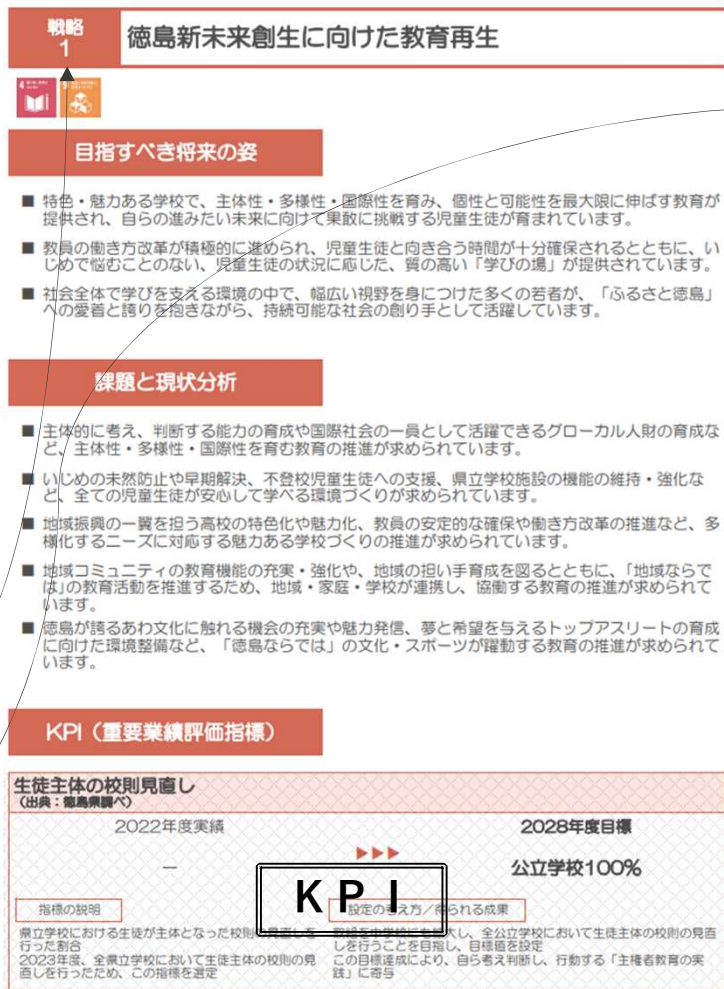
2 計画の構成

ビジョン
「未来に引き継げる
徳島」の実現

ミッション
安心度UP
魅力度UP
透明度UP

17戦略

75戦術



施策の方向性と実現に向けた工程表

① 主体性・多様性・国際性を育む教育の推進

- 児童生徒が多様性を尊重し、自分たちの権利を学び、主体的にルールを決め、責任をもって行動できる力を育むなど、人権教育の推進・充実を図ります。
- 海外留学・姉妹校交流への支援や外国語教育に係る指導体制の充実を通して、児童生徒の語学力、特に発信力を強化し、グローバルな視野で活躍する人材を育成します。
- 生徒主体の学びを、地元・県内外の産官学とのネットワークの強化により深化させ、未来の創り手を育成するとともに、成果の発信により学校・地域の更なる魅力度UPを図ります。
- 模擬投票や模擬議会などの体験的な学びや教員研修の充実を通して、生徒が地域の諸課題について主体的に考え、判断し、社会に参画する意欲や態度を養う主権者教育を推進します。
- 幼児期からの各学校教育段階に応じた消費者教育の推進とともに、エシカルクラブ[※]の取組を通して多様な主体と連携し、実践的な消費者教育に取り組めます。
- 専門高校を拠点として、地元企業や高等教育機関等との更なる連携強化を行い、先端技術を効果的に活用した産業教育の充実を推進します。
- 新しい時代に必要となる資質・能力を総合的に育成するため、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図り、確かな学力の向上を推進します。
- 児童生徒が主体的に適切な行動を学ぶ、「ポジティブ行動支援[※]」の全県での強化を図り、問題行動の未然防止やいじめ等の予防に努めます。

施策の方向性

具体的な取組・工程

具体的な取組	2024	2025	2026	2027	2028
生徒による主体的な校則の見直し	中学校への取組拡大		毎年1回以上見直し		
生徒の英語力の強化		学力調査の分析・検証		授業改善の推進	
キャリア教育の充実	産官学との連携強化と事業の充実		好事例の模範校と事業のブラッシュアップ		
主権者教育の推進	発達段階に応じた実践的な学習の推進		好事例の模範校と事業の充実		
消費者教育の推進	消費者教育の充実		消費者教育のブラッシュアップ		
産業教育の充実	異校種間連携開始		横展開		
確かな学力の向上の推進	学力調査の分析・検証		横展開		
「ポジティブ行動支援」の強化	実践型研修の実施		実践型研修の拡大と好事例の模範校		

徳島新未来創生総合計画（R 6 → R 7）改善見直しについて

3 見直し項目数（2月時点）

K P I	施策の方向性	具体的な取組・工程	計
4 項目 ／ 9 3 項目	4 2 項目 ／ 3 0 9 項目	5 3 項目 ／ 3 0 5 項目	9 9 項目 ／ 7 0 7 項目

4 主な見直し項目（2月時点）

（1）K P I

内容の詳細については、資料2を御参照ください。

魅

参照統計の変更

年間観光消費額
(2022)
1,286億円 →

(2028)
1,500億円



国内年間旅行消費額

(2022) (2028)
1,062億円 → 1,380億円

魅

数値の上方修正

1人当たり県民所得
(2020)
301.3万円 →

(2028)
313.4万円



1人当たり県民所得
(2020) (2028)
301.3万円 → 333万円

徳島新未来創生総合計画（R 6→R 7）改善見直しについて

（２）施策の方向性

内容の詳細については、資料４を御参照ください。
該当ページ及び整理番号については下記記載のとおりです。

安 **新** P3(7番)
公立高等学校の通学区域制に関し本県に相応しい入学者選抜制度の検討・導入の推進

安 **新** P15(20番)
「ネイチャーポジティブ（自然再興）」実現に向けた持続可能な経済活動の取組推進

安 **内容追加** P19(24番)
医師確保対策の更なる強化に向けた、県外からの即戦力となる人材確保

魅 **内容追加** P33(60番)
国際定期便就航の機を捉えた更なる宿泊・観光施設の受入環境の整備

魅 **内容追加** P35(67番)
藍場浜公園西エリアにおける新ホールの整備

魅 **内容追加** P42(80番)
官民一体の「地域商社」と連携した、県産品の販路開拓・県内企業の海外進出支援

（３）具体的な取組・工程

安 **内容追加** P20(26番)
全身麻酔下による安心・安全な障がい者歯科治療の提供

安 **追加** P23(35番)
D W A T（災害派遣福祉チーム）先遣隊等の構築・充実

安 **追加** P27(43番)
木造住宅耐震化に向けた緊急的支援

魅 **内容追加** P39(76番)
「樵木林業」の産業再興の加速、循環型社会のモデル地域における交流促進

魅 **内容追加** P43(81番)
徳島バッテリーバレイ構想の推進戦略に掲げる「生産性向上／人材育成・確保」等の展開

魅 **新** P46(89番)
居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちづくりの推進

5 今後のスケジュール（予定）

▶ 2月5日(水)～2月19日(水)

パブリックコメント

▶ 県議会2月定例会

本会議に見直し案を提案・審議・議決

參考資料



子どもはぐくみ医療費助成の拡充

- ①対象年齢の拡充（中学校修了まで→**18歳の年度末まで**）
- ②**所得制限の撤廃**
- ③**入院に係る医療費の完全無償化**

令和6年能登半島地震への対応

人的支援



令和6年1月2日
現地リエゾン(連絡調整員)派遣



継続的に県・市町村職員を派遣
⇒徳島県関連全体で
1,000人超を派遣

物的支援



令和6年1月3日
徳島県トラック協会の協力を得て
県備蓄の**飲料水・食料**等を支援



ポータブル水再生システム
「**WOTA BOX**」を活用した
入浴支援

国際線の誘致

香港【グレーターベイエアライン】 11/16～ 運航開始



徳島県初の年間を通した定期便(月・水・土の週3便)



韓国【イースター航空】 12/26～ 運航開始



年間を通した定期便(火・木・土の週3便)



最低賃金の積極的な引上げに係る要請活動



令和6年7月5日
県による要請



令和6年8月8日
県議会有志の会派・市長会・県の3者による要請



○四国4県の最低賃金の状況

	R5年度 最低賃金(円)	R6年度 最低賃金(円)	R6年度 引上額(円)
徳島	896	980	+84
香川	918	970	+52
愛媛	897	956	+59
高知	897	952	+55

新たな県政運営

県組織の再編

- 県政の横断的司令塔機能を担う知事直轄組織を創設
： **知事戦略公室**
- 国際航空便誘致など徳島の魅力度アップを推進
： **観光スポーツ文化部**
- 少子化対策などに迅速かつ一元的に取り組む
： **こども未来部**

など

開かれた県庁



「ストリートピアノ」設置(7月～)



県庁1階「県民ホール」
リニューアル(10月～)

魅力ある職場環境づくり

超過勤務の縮減

- 県職員の超過勤務時間 < 1人当たり月平均 >

R4年度(通年)	R5年度(同)	縮減率
23.2時間	19.4時間	▲16.4%
R5年度(上半期)	R6年度(同)	縮減率
19.6時間	18.2時間	▲7.2%

県組織の活性化

- **職員採用試験の見直し**
(中途採用の拡充、教養試験の見直し等)
- **昼休みの柔軟化**や**ワーケーション**の試行(7月～)
- 「**県庁こども参観日**」の実施(令和6年8月28日)